

捨てないで古傘！マイバッグに変身

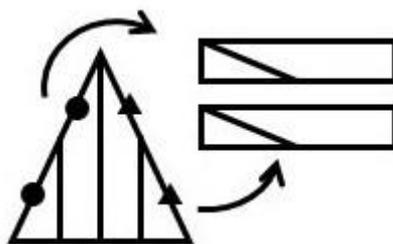
7月から、小売業界一斉に、レジ袋の有料化が実施されました。今やマイバッグ持参の買い物が当たり前となり、コンビニでのちょい買いでも、レジ袋の辞退率は70%以上とされています。

こうした中、8月1日発行の「広報まちだ」に消費生活センター運営協議会の「古傘を活用したマイバッグ」紹介記事が掲載されました。その後、作り方の問い合わせが多く寄せられましたので、改めて作り方を紹介させていただきます。古傘はどこのお宅にも1本や2本はあるでしょうし、生地は軽くて丈夫であり、簡単に洗濯できていつでも清潔な状態で使えます。気に入った生地を選び、配置を工夫して、自分だけのマイバッグを作ってみませんか？



③ 1枚で持ち手をつくる

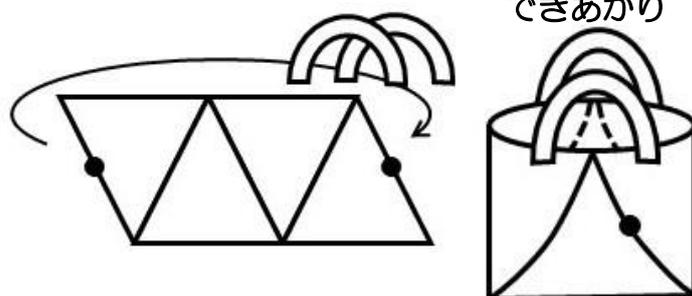
1枚を4本に切り、▲と▲を●と●を縫い合わせる。破れたストッキング等を芯に入れると持ちやすい手になる。



作例 花柄-B



④ 中表にして、脇●と底を縫い、持ち手をつける



できあがり

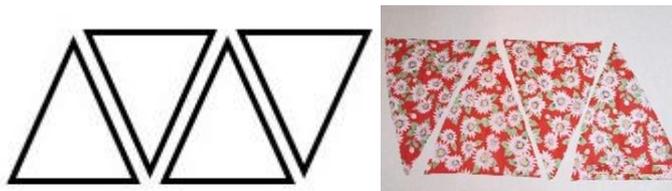
1. 作り方

① 布部を外して洗い、6~8枚にはぐ



② 4枚を並べて縫い合わせる

(作例) 花柄-A



2. いろいろ作ってみました

(作例) 花柄-A+B

アラカルト



※バッグの実物は市民フォーラム3Fに展示中！

「作り方プリント」は3Fでお配りしています。

3. さいごに

レジ袋の有料化により、レジ袋の使用量は減少してゆきますが、私たちの身の回りでは、まだ多くのプラスチックが使用されています。これを機会にプラスチックの削減に目を向けてゆきましょう。

(文責：広報部)